（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 令和元年12月19日(木)　13:50　～　15:55 |
| 場所 | 大阪府庁　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　上山特別顧問、高瀬特別参与、横江特別参与  (職員等)：  　副首都推進局事業再編担当課長  　大阪府スマートシティ戦略準備室長、副理事、参事  　大阪市ＩＣＴ戦略室活用推進担当課長 |
| 論点 | ○大阪におけるスマートシティについて |
| 主な意見 | （楽しいまちづくり）  ○先端テクノロジーを活用した観光コンテンツの充実については、施設やフィールドに着目して、整理してはどうか。例えば、文化施設などは本来価値を引き出す用途に活用されることが多いと考えられる。また、公共空間でオープンなイベントとして実施されることもある。  （キャッシュレス）  ○まちのキャッシュレス化は、万博に向けたインバウンド対策として、集客施設やタクシーなどに対する取組みが重要ではないか。  ○行政のキャッシュレス化は、集客施設以外では、利用される頻度の多い住民サービスなどを中心に検討するとともに、はんこレスやペーパーレスとセットで推進してはどうか。 |
| 結論 | 特別顧問、特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | スマートシティ戦略準備室 |